

あさの克彦の3大政策

政策はなんのためにあるのか。選挙の公約？選択のための資料？
もっと本質的に、国民の生活を向上させ、日本を維持・発展させて
いくための道筋であるべき。

一言で言えば、**明るい未来への『みちしるべ』**。

私の考える『みちしるべ』に賛同してほしい！

この政策の実現により、経済でも、生活でも、学びでも、安全保障でも、
様々な「未来への安心」を手に入れられる。

失われた30年と超高齢化社会、
困難な課題を克服した日本は世界のお手本となる。

積極財政で日本経済の復活



- ・緊急経済対策でお金を増やす
- ・コロナ禍からの経済的復活のための後押し
- ・「給料が上がる」を実感させる
- ・日本型ベーシック・インカム（仮称）の創設

人づくりへの投資拡大



- ・幼少期から高校まで教育無償化へ
- ・考えさせる教育を基本に
- ・リテラシー教育の実施・拡充

国民の生命・財産を守る



- ・日米安保を基軸としつつ日米地位協定の見直しの実現
- ・対中国を中心とした東アジア諸国へのお手本の国
- ・災害対策は最悪を想定して備える
- ・感染症対策は補償と強制力をセットにする

衆議院議員候補

あさの克彦

あなたの一票が未来を決める！

衆議院議員選挙

国民民主党 **こくみん**

頒布責任者 山崎健司 朝霞市三原 4-5-18-102 印刷会社 株式会社青木商事 新座市中野 1-14-5

証紙

比例代表も **国民民主党**へ

あさの克彦

検索



あさの克彦の政策理念

政治の役割

最大多数の幸福の追求

健康

豊かさ

安心

幸福の3本柱

これらを持続・維持する事が政策の原点

「幸福の3本柱」を中心とした

サステナブル(持続可能)な社会の実現を目指します

そのためのサイジング政策

社会の現状に合わせ、予算・制度・構造などを
拡張または減縮し、現実的な目標設定と最適化を行うこと

サイジング政策に基づいた具体策の一例

- 持続可能な保健医療制度
- 消費税減税
- 政府による教育投資増額

健康

豊かさ

安心

プロフィール

昭和 49 年 北海道札幌市生まれ
平成 10 年 北海道大学工学部卒
12 年 大学院中退後、IT 企業入社
13 年 前埼玉県知事上田きよし秘書、
21 年 東京都議会議員 初当選
25 年 東京都議会議員 2 期目の当選
30 年 タクシードライバーから
参議院議員公設第一秘書
令和 2 年 国民民主党埼玉県連代表

中学・高校と柔道部に所属(初段)
好きなこと: 運動、カラオケ、読書
好きな食物: 白いご飯
ニックネーム: かつを
お 酒: 酒は弱いが飲み会好き
家 族: 妻、長男、長女

もっと詳しく知りたい方は

あさの克彦

検索



批判より提案を 対立より対話を

最近の政治状況、みなさんはどうご覧になっていますか？

私は「政治」、特に「政党政治」とはバランスだと思っています。

1億3千万人いれば、多様な考え方があり、どれが正しいと決めつけることはできません。

時代によっても、社会構造によっても、ほんと、答えは山ほどあって、

どれが正しいかを事前にわかるのでしたら、苦勞しないんです。

だから、民主主義は出来るだけ少数の意見にも耳を傾けて、

出来るだけ皆が納得できる答えに近づけようとするんです。

民主主義においてプロセスが大事だと言われるのはそのためです。

もちろん、いつまでも話し合う訳にはいかないから、ある程度のところで多数決を用います。

それは、いろんな修正に応じて、ある程度の方向性が見出せたところで行います。

それを象徴するのが国会における審議時間であり、

地方における委員会審議なんだと思います。

でも、残念ながら今の日本、国も地方もそのような議会運営になっていませんよね。

バランスだと申し上げたのは、それが機能していないからです。

選挙で多数をとれば、あとは自分たちだけで話し合えばいいというわけではありません。

選挙で少数派になったのに、なんでもかんでも少数意見を反映させろというのも

筋が通りません。

提案したことを修正されたら、負けてではありません。

修正意見を通すことができたなら、勝ちなのでもありません。

全ては国民の幸せの為に、間違いを犯す可能性を低くしながら、

最も良い選択を得るための方法なのです。

政治家もマスコミも国民も、民主主義がどうあるべきか、

もう一度考える時に来ていると思います。



国民民主党公認
衆議院議員候補

あさの 克彦

政治家が変われば『政治』は必ず良くなる
そう信じて全力で行動していきます。

あさの克彦 選挙事務所 〒352-0001 新座市東北2-31-8-2F
E-mail: info@asano-k.net

TEL: 048-483-5290
FAX: 048-483-5291